

2015年6月2日

報道関係各位

株式会社ビデックス
代表取締役社長 柳下洋

原作：角田光代×監督：吉田大八×主演：宮沢りえ。
日本映画界最高峰のコラボレーションが贈る『紙の月』を
「ビデックス JP」で配信開始！

株式会社ビデックス(本社：東京都渋谷区 代表取締役社長：柳下洋 以下 ビデックス)が運営する動画配信サービス「ビデックスJP」では、2015年6月2日より映画『紙の月』の配信を開始いたします。



(C)2014「紙の月」製作委員会

原作:角田光代×監督:吉田大八×主演:宮沢りえ。

日本映画界最高峰のコラボレーションで仕掛けるノンストップ・サスペンス。

2011年に映画化された「八日目の蟬」をはじめ、人気を誇る直木賞作家、角田光代の長編小説「紙の月」。第25回柴田錬三郎賞を受賞し、絶賛を浴びたベストセラー小説が、ついに2014年に映画化されました。メガホンをとったのは、2013年、第36回日本アカデミー賞で最優秀作品賞を受賞した傑作『桐島、部活やめるってよ』を送り出し、次回作が熱望されていた鬼才、吉田大八。主人公・梅澤梨花を演じるのは、日本を代表するトップ女優として舞台・映画・テレビと八面六臂の活躍を見せる宮沢りえ。

2014年、数々の邦画映画賞を受賞！

映画『紙の月』は2014年11月15日(土)に全国公開されるや、衝撃の内容と完成度の高さから、各方面で絶賛の声があがり、第27回東京国際映画祭で唯一の日本代表にして「観客賞」「最優秀女優賞」の二冠を達成。第38回日本アカデミー賞では「優秀賞」11部門ほか「最優秀主演女優賞」を獲得するなど、2014年公開の邦画において数々の国内映画賞を受賞した作品です。



(C)2014「紙の月」製作委員会

この話題作が、遂に配信開始！

最も美しい横領犯人。

<あらすじ> バブル崩壊直後の1994年。夫と二人暮らしの主婦・梅澤梨花は、銀行の契約社員として外回りの仕事をしている。細やかな気配りや丁寧な仕事ぶりによって顧客からの信頼を得て、上司からの評価も高い。何不自由のない生活を送っているように見えた梨花だったが、自分への関心が薄い夫の間には、空虚感が漂いはじめていた。そんなある日、梨花は年下の大学生、光太と出会う。光太と過ごすうちに、ふと顧客の預金に手をつけてしまう梨花。最初はたった1万円を借りただけだったが、その日から彼女の金銭感覚と日常が少しずつ歪み出し、暴走を始める。

<キャスト> 宮沢りえ 池松壮亮 大島優子 田辺誠一 近藤芳正 石橋蓮司 小林聡美

<スタッフ> 原作:角田光代(ハルキ文庫刊) 監督:吉田大八 脚本:早船歌江子

<製作年・製作国> 2014年・日本 ※PG12

【販売サイト】

■ビデックスJPのサイトはこちら：

<http://www.videx.jp/>

■映画『紙の月』作品販売ページはこちら：

http://www.videx.jp/detail/cinema/v_c_asmikace/cama0033_0001/index.htm



Press Release

【株式会社ビデックスについて】

ビデックスは2004年2月に会社を設立以来、映像の視聴者だけでなく映像の作り手の協力を得て、優れた映像が活発に流通する社会の実現を目指しています。そのための①映像に特化したコンテンツ配信ネットワーク (Contents Delivery Network) 技術、②ユーザビリティを実現するアプリケーション開発技術、③埋もれた映像資産を掘り起こすための映像ストアクラウドサービス技術を構築し、日々これらの技術をブラッシュアップしています。また、自社サービス「ビデックスJP」を運営しており、人気アニメやドキュメンタリー、洋画、邦画など常時3万本の作品を提供しています。

本リリースに関するお問い合わせ

株式会社ビデックス 広報担当: 森田

〒151-0066 東京都渋谷区西原 3-13-12 HG II

TEL: 03-6715-0330 Fax: 03-5452-2110

E-mail: press@videx.co.jp